

(2) 再生可能エネルギーの積極的な開発・導入

当社の販売電力量は全国の約10%ですが、自然条件に恵まれていることやこれまで再生可能エネルギーに積極的に取り組んできた結果、風力は全国の約15%、太陽光は約20%、地熱は約40%を占めるなど、九州地域は再生可能エネルギーの導入が進んでいます。

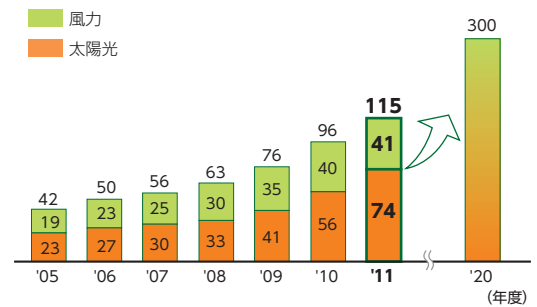
国産エネルギーの有効活用の観点から、また、地球温暖化対策面で優れた電源であることから、風力・太陽光・バイオマス・水力・地熱などの再生可能エネルギーの積極的な開発・導入を進めています。

このうち、風力及び太陽光については、2020年度までに設備量で合わせて300万kW(昨年度計画から50万kW拡大)の導入に向けて取り組んでおり、2011年度末までに風力・太陽光合わせて約115万kW*が導入されています。

※：他社との余剰電力契約分を含む。

九州電力における太陽光・風力発電の設備導入量

単位：万kW



(注1) 数値は他社との余剰電力契約分を含む。

(注2) 四捨五入の関係で合計が合わないことがある。

風力発電 ～ 当社及びグループ会社で67,650kWの設備を導入しています ～

2011年12月、グループ会社の鷺尾岳風力発電(株)が、鷺尾岳風力発電所(長崎県佐世保市、出力12,000kW)の運転を開始しており、年間約1万トン*1のCO₂排出抑制につながると試算しています。風車の近くには、環境教育や家族団らんの場として利用いただけるよう「ふれあい広場」を設置するなど、地元の皆さまに喜ばれる発電所を目指しています。



鷺尾岳風力発電所

今後とも、新規開発に向け、周辺環境との調和も考慮した上で、有望と見込まれる地点において風況調査、評価を実施していきます。

当社及びグループ会社の風力発電設備

単位：kW

所在地	鶴島	野間岬	黒島	長島	奄美大島*2	鷺尾岳*2	合計
所在地	鹿児島県薩摩川内市	鹿児島県南さつま市	鹿児島県三島村	鹿児島県長島町	鹿児島県奄美市	長崎県佐世保市	
出力	250	3,000	10	50,400	1,990	12,000	67,650

*2：グループ会社による開発。

(2012年7月末現在)

*1：2011年度の販売電力量あたりのCO₂排出量(CO₂排出クレジット反映後)を使用して試算。



風力発電については、風力発電の概要とあわせて、長島風力発電所(グループ会社の長島ウインドヒル(株))の発電状況をリアルタイムで公開。

詳細は九州電力ホームページ

関連・詳細情報(P2参照) [リアルタイムデータ\(長島風力発電所\)](#)

太陽光発電 ～ 発電所跡地などに太陽光発電設備を設置しています ～

2010年11月、旧港発電所跡地でメガソーラー大牟田発電所(出力3,000kW)が営業運転を開始しており、この発電所の運転による2011年度のCO₂排出抑制量は約1,700トン*1に相当します。

また、2012年8月には、グループ会社の(株)キューデン・エコソルが、旧大村発電所跡地において、大村メガソーラー発電所(出力13,500kW)

の建設に着工しました。これにより、年間約7,000トン*1のCO₂の排出抑制につながると試算しています。



大村メガソーラー発電所完成(イメージ図)

*1：2011年度の販売電力量あたりのCO₂排出量(CO₂排出クレジット反映後)を使用して試算。

当社及びグループ会社の太陽光発電設備

	メガソーラー大牟田発電所	大村メガソーラー発電所*2
開発地点	福岡県大牟田市(旧港発電所跡地)	長崎県大村市(旧大村発電所跡地)
敷地面積	約8万㎡(ヤフードームとほぼ同じ)	約20万㎡
出力	3,000kW	13,500kW
運転開始時期	2010年11月	2013年春予定

(設備量)

単位：kW

	既設		計画		合計
	メガソーラー大牟田発電所	事業所等への設置	大村メガソーラー発電所*2	事業所等への設置	
出力	3,000	2,298	13,500	約1,800	約20,600

*2：グループ会社による開発。

(2012年7月末現在)



太陽光発電については、太陽光発電の概要とあわせて、メガソーラー大牟田発電所の発電状況をリアルタイムで公開。

詳細は九州電力ホームページ

関連・詳細情報(P2参照) [リアルタイムデータ\(メガソーラー大牟田発電所\)](#)

用語集を
ご覧ください

- 再生可能エネルギー
- 地球温暖化
- バイオマス
- 余剰電力
- 風況
- CO₂排出クレジット
- メガソーラー

第三者機関による審査を受審したデータ